

ガバニングボード（第102回） 議事要旨

1. 日 時 令和5年3月30日（木） 10：50 ～ 11：05

2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階 623会議室

3. 出席者

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員

篠原議員（座長）、上山議員、梶原議員、佐藤議員、菅議員、波多野議員、藤井議員、
梶田議員

内閣府

松尾事務局長、奈須野統括官、井上審議官、高原審議官、次田参事官、
須藤プログラム統括、植木参事官

オブザーバー

内閣官房科学技術顧問 橋本和仁

4. 議 題

- (1) プログラム統括チームの設置について
- (2) S I P第3期の各課題のサブPDの選定について

5. 配布資料

資料1 プログラム統括チームについて

資料2 プログラム統括チーム運営要領（案）

資料3 プログラム統括チーム構成員・アドバイザー名簿（案）

資料4 S I P第3期 サブPDの選定について（案）

参考資料1 S I P第3期のPDの選定に当たっての各PDへの条件

参考資料2 プレスリリース（案）SIP・PRISMシンポジウム2022開催報告について

6. 非公開理由

議題（1）及び（2）について、非公表資料を用いた議論を含むため、非公開とした。

7. 議 事

- (1) プログラム統括チームについて、プログラム統括チーム運営要領並びにプログラム統括チームの構成員及びアドバイザーを含めて審議し、設置することを承認した。
- (2) S I P第3期課題のうち「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」、「海洋安全保障プラットフォームの構築」、「スマートエネルギーマネジメントシステムの構築」、

「サーキュラーエコノミーシステムの構築」、「スマートモビリティプラットフォームの構築」、「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」、「バーチャルエコノミー拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」、「マテリアル事業化イノベーション・育成エコシステムの構築」の各プログラムディレクターから推薦のあったサブプログラムディレクターの候補について審議し、サブプログラムディレクターとして選定することについて承認を得た。CSTI議員から、産業界との連携やジェンダーバランスなどの観点から十分でない課題もあるとの指摘があり、サブプログラムディレクターの追加やマネジメントチームの構成の中で引き続き検討することとなった。

- (3) 3月17日(金)に開催した「SIP/PRISMシンポジウム2022」のプレスリリースについて報告した。

以上